



体力向上～朝から頑張る子どもたち



写真は、朝の運動の場面です。水曜日の朝は、全校児童が、それぞれ学年に振り分けられたコースを一生懸命走ります。

11月29日(火)に予定されている持久走大会に向けて、最近では朝登校してすぐに、休み時間にと、校庭を走る子どもたちの姿が増えてきました。

子どものうちから足腰を鍛え、持久力を付けることは、大事なことです。県内でもインフルエンザで学年閉鎖や学級閉鎖をする学校が出てきました。日頃から体を鍛え、病気に負けない体をつくれるよう頑張ってもらいたいと思います。継続は力なり。



6年「目指せマイスタープロジェクト」事業の開催

10/25(火)に、「現代の名工」(卓越技能者)である建具職人大澤直也さんをはじめ、市内の建具職人6名の方を招いて、ものづくり(ペン立て)体験を行いました。

この「目指せマイスタープロジェクト」は、平成25年度から厚生労働省委託事業として始まり、次代を作り上げる若い方々にもものづくりの魅力や大切さを知らせ、技能者育成のために、県内の学校で開催するものです。



ペン立てを作り始める前に、大澤さんより、「木裏」「木表」の説明があり、木表の方が手触りが良いので、木工製品は、木表が表面にくるように組み立てるということを教わりました。製作作業では、慎重に釘を打ったり、丁寧に紙やすりをかけたりと、熱心にペン立て作りに取り組み、素敵な作品を作り上げました。

群馬県小学校陸上教室記録会

10/28(金)

毎年群馬県民の日で開催される群馬県小学校陸上教室記録会が、今年も前橋市の正田醤油スタジアム群馬（県立敷島公園陸上競技場）で開催され、桐生市代表として、本校から、6年生の大島愛莉さんと5年生の阿部ナオさんが、ともに100m走に出場しました。

当日は、時折小雨が降り寒い日で、陸上にはあまりよいコンディションではありませんでしたが、群馬県中から集まった各郡市の代表選手とともに、自己の記録更新を目指して頑張って走り抜きました。県大会に向けて、毎朝練習をするなど頑張っていた2人ですが、全国大会でも使える公認コース、正田醤油スタジアム群馬で走れたという経験は、貴重なものとなったことでしょう。2人に大きな拍手！！



お願い

荒天時もしくは家庭の事情により、登下校時に保護者の方による自動車の送迎の際は、他の児童や通行している他の自動車の危険等にならないよう配慮し、交通事故に十分注意して駐車し、お子さんの乗り降りをさせるようお願いします。